

地域再生計画事後評価シート

計画の概要	計画名	水都とくしま・水のかがやき再生計画	認定回	第27回
			認定年月日	平成26年3月28日
	作成主体	徳島市		
	計画区域	徳島市の全域		
	計画期間	平成26年度～平成28年度		
支援措置	地域再生基盤強化交付金(汚水処理施設整備交付金)			

目標の達成状況	指標名	設定時	目標値	実績値	評価
	汚水処理人口普及率	69.5% (H24)	72.0% (H28)	75.0% (H28)	○
	ひょうたん島周遊船の乗船人数	46,785人 (H24)	48,000人 (H28)	60,084人 (H28)	○

支援措置を活用する事業	項目	H26	H27	H28	合計	実施状況	
	公共下水道	計画	140.0m	190.0m	—	330.0m	平成26年度に南沖洲三丁目の一部について、管渠(φ200mm)L=140.0m 平成27年度に南沖洲一丁目の一部について、管渠(φ200mm)L=188.6m 整備を行い、汚水処理人口66人の普及を図った。
		実績	140.0m	188.6m	—	328.6m	
		交付金	6,500千円	9,500千円	—	16,000千円	
	浄化槽 (個人設置型)	計画	760基	760基	760基	2,280基	公共下水道事業認可区域以外の区域について、1,844基を平成26年度から平成28年度にかけて整備を行い、汚水処理人口3,244人の普及を図った。
		実績	630基	613基	601基	1,844基	
交付金		35,536千円	33,050千円	5,260千円	73,846千円		

※翌年度に繰り越した事業については、当年度分の実績に含む。

その他の事業	事業名	実施状況
	「心おどる水都・とくしま」の発信	「心おどる水都・とくしま」に関する広報活動を実施するとともに、ひょうたん島の水辺を舞台に、「川いいね！とくしま」をブランドメッセージに市内中心部で水辺空間の魅力を発信するイベント「徳島ひょうたん島博覧会(～H26)」及び「徳島ひょうたん島水都祭(H27～)」を開催することにより、市民・観光客へ「心おどる水都・とくしま」を周知・啓発した。
	水と緑の推進事業	水と緑の基金の運用益を活用し、水と緑の図画コンクール、ファミリーハゼ釣り大会、花植え会等の水と緑のフェスティバルを開催し、河川環境の向上と都市緑化の推進を啓発した。
	河川の浄化対策の実施	新町川浄化用水場の運転管理(新町樋門の開閉)を行うことにより、吉野川から新町川水系へ流入させることにより浄化し、魚類等の生息地となるなど水辺環境の改善を図った。
観光客誘致対策イベント事業	新町川周辺を巡る周遊船を運営しているNPO法人に対して委託料を支出するとともに、観光客に徳島を楽しんでもらう観光イベント等を開催した。	

総評及び今後の方向性	<p>・本計画において掲げた目標は、全て達成できた。</p> <p>・本市のこれまでの取り組みによって、水環境の保全に対する市民意識の高揚が図られるとともに汚水処理人口普及率は着実に向上されているが、依然として、本市の汚水処理人口普及率は、全国平均には及んでいない状況にある。「水都・とくしま」としてふさわしい水のかがやきを再生していくため、今後も引き続き、公共下水道の整備や合併処理浄化槽の設置促進に取り組んでいく。</p>
------------	---